

# 子育て環境日本一を目指すために

いま子育て中の皆さんに聞いてみました。

## 私の提言

### 住みやすい、子育てしやすい街を

#### ◆空き店舗、空き地の利用の推進を

川崎市から夫の転勤で二〇〇一年に矢板市に越してきて、三人の子を育てています。大きな市から、小さな市に来ての第一印象は、町中に人が歩いていないこと、シャッターが下りたまの元店舗が多いなどでした。

他の市や町でも市や商工会などの支援で成功しているところもあるので空き店舗利用はぜひやって欲しいです。また、市内の所々に空き地が何年も利用されずにありますが、お祭りや軽トラ市、暮れ市、花市などの時に駐車場として利用させてもらいたいと思っています。市外からの集客にもつながり、助かります。

子どもと一緒に買い物のできるまち、特に駅前通りの店舗で充実した買い物ができる街並みにしてほしいです。◆道路整備、特に歩道の整備が必要です。

子どもと一緒に歩くときや、ベビーカーを押している人たちにとっては危険なところが多々あります。樹木や雑草が伸びすぎて歩道を狭くして危ないと思いました。



#### ◆医療費の問題

川崎市では保険証さえ持っていけば、どの病院でも、子どもの医療費は無料で受診できました。

当時矢板市では一時立て替え払いをし、申請しなければなりません。現在は、三歳児までは受診時の負担がなくなりましたが、この制度を小学六年生ぐらいまでにして欲しいです。

#### ◆教育環境の充実を

来春長男が高校進学を迎えますが、高校の数が少なくなっている状況で、学区の問題もあり、学校の選択肢が少ないため、遠くの学校に通学するのは時間と金銭面でも大変負担がかかっています。高校進学を悩みを持っている親たちも多いのではないのでしょうか？

若い世代の市外、県外への流出を防ぐためにも、教育面での充実を図ってほしいと思います。

#### ◆近所と仲良く

ファミリーサポートセンターは、近くに親や知人などがいないと、遠くから越してきた人にはとっては、子育てするうえで大変助かっています。

しかし、いざというときは、隣近所の方々と仲良くつきあって、一軒くらは、一時預かってもらえるところを作っておけば安心です。住みやすいまち作りには、近所の方と仲良くすることが大切ではないかと思っています。(中三、中一、小六の男の子の母)

## おかめはちもく 岡目八目



矢板駅長 片野利充さん(54歳)

平成23年6月23日に矢板駅に就任。小山から電車にて通勤。前任地は烏山。職場はずっと東京で、栃木県に来て9年目。地元では剣道の指導をしている(六段)

今号からの新コーナーです。市外から矢板の事業所に来ての方や、市外出身の方の目を通して、矢板の魅力に迫ります。

#### ●高原山、温泉、リ

ンゴなど観光資源に恵まれている矢板。今私が住んでいる場所は小山でも田んぼや畑があり、矢板とあまり変わりませんと。大きな違いは、矢板には山があることです。

矢板の印象は「豊かな高原山の自然に抱かれ、温泉もリンゴもあるまち」でしょうか。せっかくなのでこの資源をもっと有効活用したいと思っています。

たとえば他の観光地と比べると駅からの第2の交通手段がないのが不便です。また、「駅からハイクング」でも最初は十人位の参加者が、今は三百人位になっています。コースを変えたり工夫が必要なのかもしれません。

#### ●矢板駅のコンセ

プトは「親しみやすい、利用しやすい駅にしよう」 JR大宮支社ではフェイスブックを立ち上げ、各地の観光素材を紹介しています。矢板も駅前イルミネーションや花火大会などの各種イベントを随時紹介しています。

花の開花情報やリンゴの味情報など、親しみやすい、利用しやすい駅という点では、「おはよう」や「あしがら」などのあいさつを忘れないように、通学の生徒さんが騒いだり事故に巻き込まれたりしないよう、特に帰りの時間帯には気を付けています。

来年の四月から六月の重点販売地域が栃木県になっており、全国からの誘客を目指しています。矢板のPRにも力をいれて一人でも多くのお客様に来ていただけたら嬉しいですね。

#### ●矢板のお気に入り

場所、味は 高原山の散策ル

私は、医者から油ものは控えるように言われているので、あまり油っこくなく、量もそこそこある「とんかつ松島」の生姜焼きを食べることが多いかな。あとは白河ラーメンの「たぎさわ」さん。信生庵にはお客さんが来たとき案内します。ランチセットが日替わりで、ソバが美味しいですね。社員は種類がたくさんあるからと美華食堂に行っているようです。(R・K)

トはまた行ってみたいですね。一日ゆっくり過ごせます。お店の方は矢板は生活の拠点ではないので、職場の近くのお店で食事することが多いですね。

私は、医者から油ものは控えるように言われているので、あまり油っこくなく、量もそこそこある「とんかつ松島」の生姜焼きを食べることが多いかな。あとは白河ラーメンの「たぎさわ」さん。信生庵にはお客さんが来たとき案内します。ランチセットが日替わりで、ソバが美味しいですね。社員は種類がたくさんあるからと美華食堂に行っているようです。(R・K)

知評は、矢板市は、生活の拠点ではないので、職場の近くのお店で食事することが多いですね。私は、医者から油ものは控えるように言われているので、あまり油っこくなく、量もそこそこある「とんかつ松島」の生姜焼きを食べることが多いかな。あとは白河ラーメンの「たぎさわ」さん。信生庵にはお客さんが来たとき案内します。ランチセットが日替わりで、ソバが美味しいですね。社員は種類がたくさんあるからと美華食堂に行っているようです。(R・K)

#### 編集後記

今回、矢板市を訪ねて、お話を伺いました。ありがとうございました。